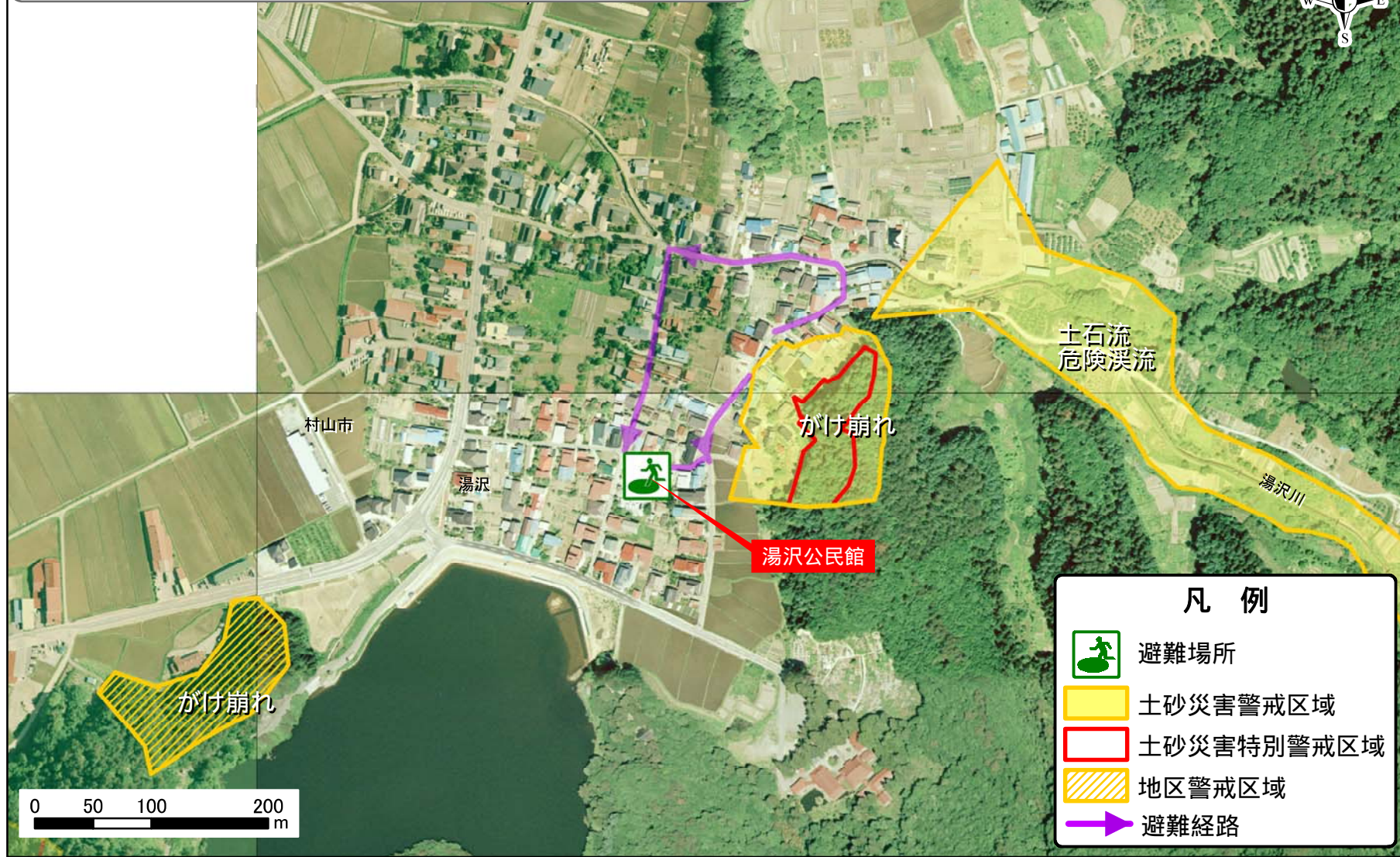


村山市橋岡土砂災害ハザードマップ 【湯沢地区】

土砂災害警戒区域や避難場所を確認しておきましょう



- 凡例**
- 避難場所
 - 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 地区警戒区域
 - 避難経路

航空写真撮影年度：平成12年度

雨が強くなってきたら、積極的に雨量情報、予報、警報等の情報を入手しましょう

まずはテレビやラジオ等で気象情報を確認し、雨が強くなってきたら、インターネットでも確認しましょう。



「山形県 河川・砂防情報システム」ホームページアドレス
パソコン用
<http://www.kasen.pref.yamagata.jp/>
携帯電話用
<http://www.kasen.pref.yamagata.jp/mobile/>
山形県河川・砂防情報メール配信登録
<http://www.kasen.pref.yamagata.jp/mail/>

前兆現象を見つけたら直ちに区長・市役所などに連絡しましょう

土砂災害の種類と特徴

種類	がけ崩れ	土石流	地すべり
特徴	地中にしみこんだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることを言います。	山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって、一気に下流へ押し流されるものを言います。	斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によって、ゆっくりと斜面下方に移動する現象を言います。
前兆現象	がけに割れ目が見える。がけから水が湧き出ている。がけから小石がばらばらと落ちてくる。	山鳴りがする。急に川の流が濁り、流水が混ざっている。雨が降り続けているのに川の水位が下がる。	沢や井戸の水が濁る。地面にひび割れができる。斜面から水が湧き出す。

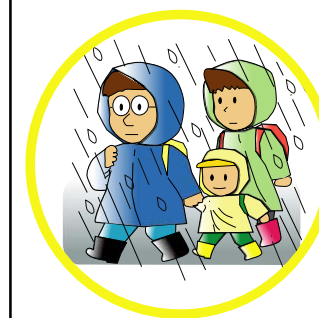
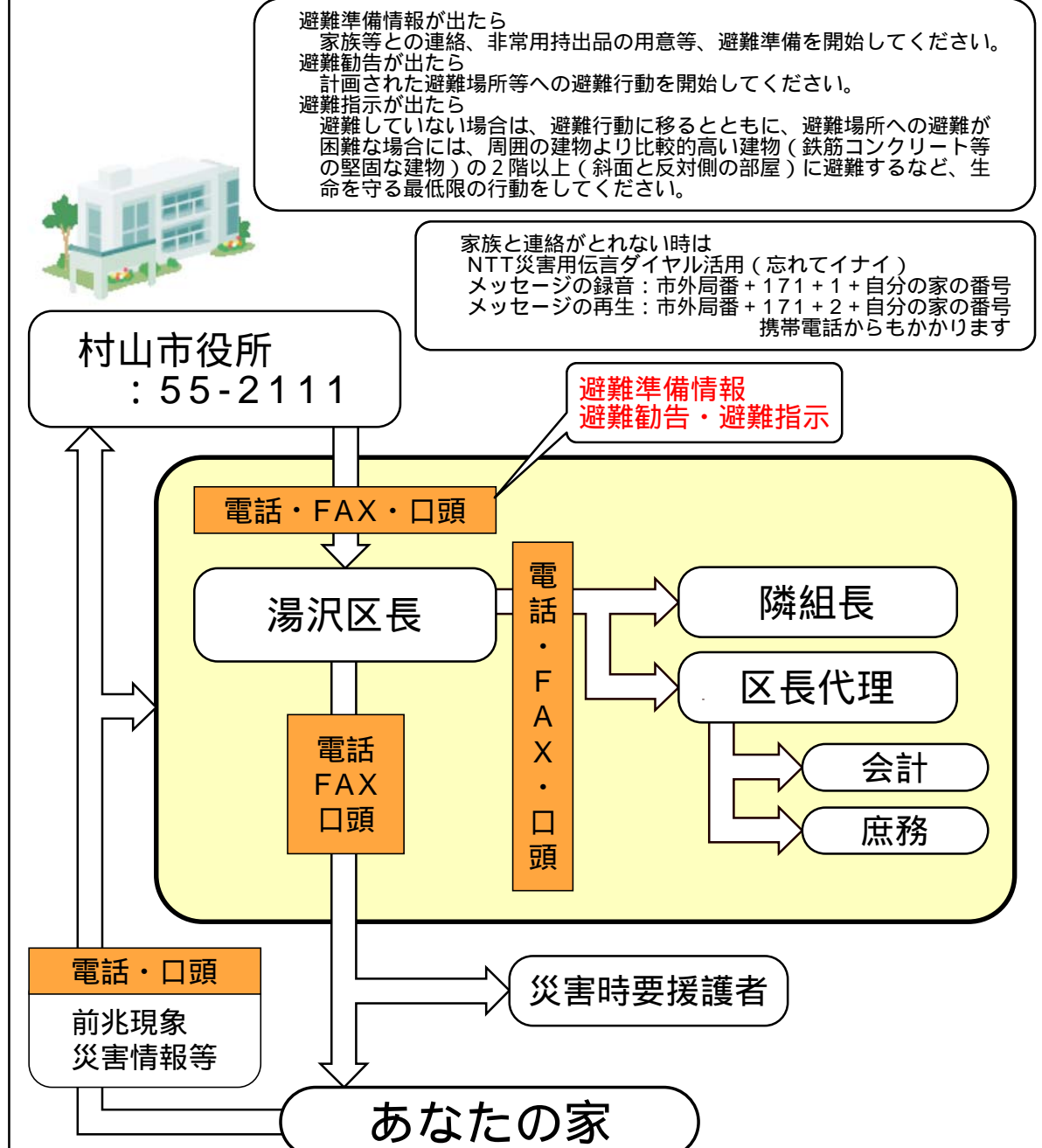
警戒基準雨量を超えた場合土砂災害が起りやすくなるので注意してください!

村山市の警戒基準雨量は

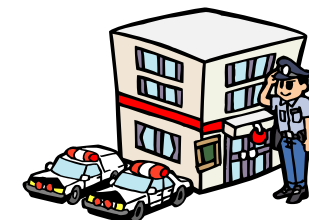
合成実効雨量 236mm以上
又は
1時間降雨量 20mm以上

雨の降り方と強さ

1時間雨量	10-20mm	20-30mm	30-50mm	50-80mm
雨の降り方	地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら警戒が必要です。	土砂降りの雨。傘をさしても濡れてしまうほどの雨です。テレビ・ラジオなどで今後ご注意ください。	バケツをひっくり返したような雨。がけ崩れや山崩れも起りやすく、道路規制も行われます。	滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。中小の河川は氾濫し、水害の可能性が高まります。



施設名称	電話番号	所在地
避難場所		
湯沢公民館	55-2956	橋岡湯沢13-11
収容避難施設		
橋岡中学校	55-2403	新高田11-3



村山警察署
: 52-0110



村山市消防本部
: 55-2514



北村山公立病院
: 42-2111